

1/23
(月)

お寺で「禅」を体験 留学生が日本文化を学ぶ

留学生を対象とした「日本文化演習」(担当:経済学部 カーク・マスデン准教授、外国語学部 塩入すみ教授、向井久美子教授)で、「禅入門」を見性寺(熊本市中央区)において行います。この授業は、日本文化のアニメーションや映画など視覚的な文学作品と他の文化を比較したり、日本の伝統文化と熊本の地域文化をフィールドワークを通して学ぶことを目的としており、「禅入門」はコロナ禍で中止が続いていましたが、4年振りに実施されます。

今回指導いただく、見性寺の中野道隆住職は、岡山や京都で外国人禅僧と生活を共にされた経験を持ち、「歩く禅」「食べる禅」「呼吸法」など、留学生にとって実践しやすい方法を、英語を交えてわかりやすく禅を説明する予定です。

コロナ禍で海外からの入国が規制され、新たに留学生を受け入れることができていませんでしたが、昨年、留学生の受け入れを再開し、学部留学生、交換留学生がさまざまなプログラムで学んでいます。よろしければ取材いただきますよう、ご案内申し上げます。

取材ご希望の方は必ず事前にご一報いただきますようお願いいたします

<留学生対象の「禅入門」>

- 日 時 1月23日(月) 15:00 ~ 17:00 (終了予定)
- 場 所 見性寺(臨済宗妙心寺派)(熊本市中央区坪井4-9-8)
- 参加者 留学生13名
(中国、韓国、ベトナム、アメリカ、カナダ、イギリス、オーストラリア、ドイツの交流協定校からの交換留学生)
日本語養成課程履修者(本学学生2名)
- 内 容 ・禅の体験
・講話

本リリースについてのお問合せ

熊本学園大学 広報室 TEL:096-364-8722 (直通)

Mail:koho-kgu@kumagaku.ac.jp

2022年
熊本学園創立80周年